

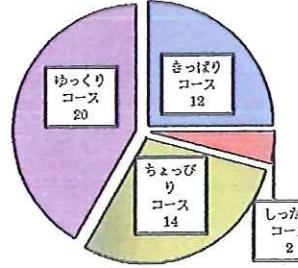
# ノーテレビノーゲームデーだより

H28年10月25日  
No.4 宮原小・氷川中

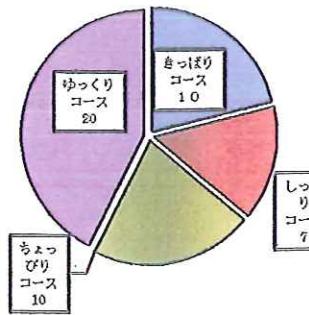
## 宮原小学校編

コース別チャレンジは?

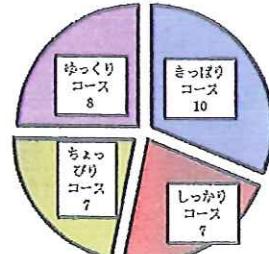
低学年



中学年



高学年



## コース別成功率

	低学年(1・2年生)	中学年(3・4年生)	高学年(5・6年生)	合計
きっぱりコース	12人(66.6%)	10人(40.0%)	10人(35.7%)	32人(45.0%)
しっかりコース	2人(100%)	7人(63.6%)	7人(77.7%)	16人(72.7%)
ちょっぴりコース	14人(58.3%)	10人(71.4%)	7人(77.7%)	31人(65.9%)
ゆっくりコース	20人(64.5%)	20人(74.0%)	8人(53.3%)	48人(65.7%)

## コメント紹介



兄弟で、夕食を作ったようです。  
いいですね～♪

ハンバーグを6人分作ったので楽しかったです。(5年生女子)  
自分で、時間の過ごし方を工夫していました。夕食にハンバーグとポテトサラダを作ってくれました。(保護者)

1年生、3年生の兄弟でなかよく  
めりえにチャレンジ!

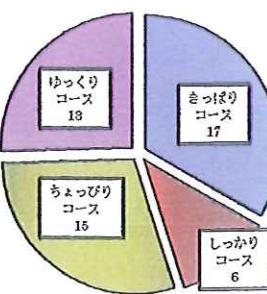
朝から現代美術館に行き、ジブリを観覧したり、本やおもちゃで遊び、久々に街中を歩きたいと思われたかと思います。  
(2年生女子保護者)

かんたんだった。(2年生男子)  
プラモデルを買ったので親子でせっせと作り、珍しく「テレビを見たい」と言わずに過ごしました。(保護者)

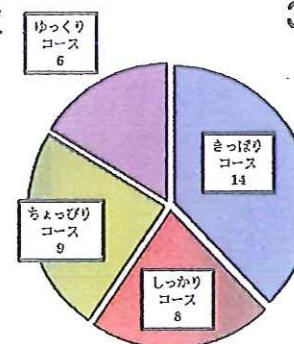
## 氷川中学校編

コース別チャレンジは?

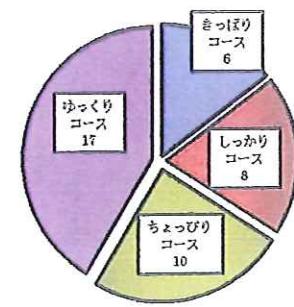
1年生



2年生



3年生



## コース別成功率

	1年生	2年生	3年生	合計
きっぱりコース	17人(47.1%)	14人(56.0%)	6人(50.0%)	37人(48.6%)
しっかりコース	6人(50.0%)	8人(25.0%)	8人(87.5%)	22人(45.5%)
ちゃんとコース	15人(66.7%)	9人(88.9%)	10人(50.0%)	34人(67.6%)
ゆっくりコース	13人(92.3%)	6人(100%)	17人(76.5%)	36人(86.1%)

携帯・スマホ・タブレット・i-pad・パソコン等の所持率は1年生31人(60.8%)先月より5.9%増加。2年生25人(65.8%)先月より10.5%減少。3年生32人(74.4%)と先月より4.7%減少していました。使用率は、1年生48.4%、2年生は48.0%、3年生は59.4%で全学年先月より上がっています。今月は、三連休最終日と言うこともあり、きっぱりコースへのチャレンジが減少し、成功率も低くなっています。休日となるとメディアから離れた生活が難しいようです。

ルール作りについては、1年生58.1%、2年生52.0%、3年生40.6%と学年が上がるにつれ減少しています。「メディアに関するアンケート調査」の結果、携帯やスマホなどを使っていてトラブルを経験した人が13人います。トラブルを起こさない、トラブルに巻き込まれないためにもルール作りは絶対です。自分も他人も守るルール作りを真剣に考えましょう。

## 標語紹介

10月10日は目の愛護デーでした



- 1年 坂井智香「ノーテレビ ノーゲームで 目を守る」
- 2年 鎌田 唯花「大事だね 家族みんなで ノーテレビ」
- 2年 廣松 愛理「ノーテレビ いろんな工夫で 目を守る」
- 3年 山本 南菜美「ノーメディア たまには休めて あなたの目」

今日は、休日だったのでゆっくりコースにしました。食事以外もほとんどテレビを消していたのでよかったです。(3年生女子)

時間のくぎりをしっかりしていたので良かったです。(1年生男子)

成功した子どものコメントを見ると、やはりテレビのない環境にすることが一番効果があるようでした。また、今月は連休ということもあり目標設定だけしてやる気が中々出ず、未達成となることが多かったです。無理に大きな目標を立てず、自分に達成できそうな目標を定めてがんばってほしいと思います。しかし、中には3日間ノーメディアに取り組んでくれたところもあり、継続していくこうとする姿勢が見えて嬉しかったです。(保健室)

休日ということもあります。ゆっくりコースを選択する人が多かったですが、その分成功率はとても高くなかったと思います。また、ゆっくりコースを選んだからといって食事以外の時間に目一杯見るのではなく必要でないとわかれば消すようにしてほしいです。スマホ・携帯も同じように「9時まで」というルールに縛られ、9時になるまでは必要ではないのにダラダラ使い続けるということがないようにしてほしいと思います。(保健室)